



まどろ  
微睡みの聖女2

〜豊穣の聖桃〜



まどろろ  
微睡みの聖女2

豊穣の聖桃



ギン

お赦し下さい！  
お赦し下さい！

ギン



ギン

フリーデリンデ様っ！

ギン

フリーデリンデ様！

ギン

フリーデリンデ様！

ギン



聖女様のおカラダで  
陰茎を癒やさせて  
いただくだけです！

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

フリーデリンデ様  
お赦し下さい！



治療魔法をかけて  
いただいてから  
陰茎が勃起しすぎて  
激痛が走るのです！

ギン

はぁ

ギン

はぁ

ギン

ギン



うっ！

聖女様の中に！

フリーデリンデ様っ！

はぁ

はぁ

んっ

はぁ

ズッ

ズッ





いくら陰茎の痛みを  
抑えるためとは言え  
聖女フリーデリンデ様を  
穢してしまうなんて

あああああ!!

WEL♥COME  
勇者御一行様



こんなことがバレて  
私が死刑になるだけ  
ならともかく

私の宿で働いてる  
従業員に迷惑が  
かかってしまってる

フリーデリンデ様に  
見つからないようにして  
勇者御一行様には  
早く旅立ってもらおう

ああ

はあ

ひょこ

ご主人さん！  
おはよう  
ございます！

ほわ〜ん

ツヤ  
ツヤ

ふっ  
フリーデリンデ様！

ピクッ

朝風呂  
すごく気持ち  
良かったです

温泉のおかげで  
お肌ツルツルに  
なりましたあ



いえ・・・  
なんでも  
ありません

まさか!  
昨晚の私の愚行に  
お気づきには!?



あれ〜?  
お顔が真っ青ですけど  
どうしましたあ?



あゝ私  
分かつちやいました〜

でも悪い靈気は  
感じられませんね〜

何でもない訳  
ないですよ〜

ふう〜  
この様子だと  
気づいで  
いないようだ

ん〜

ひん

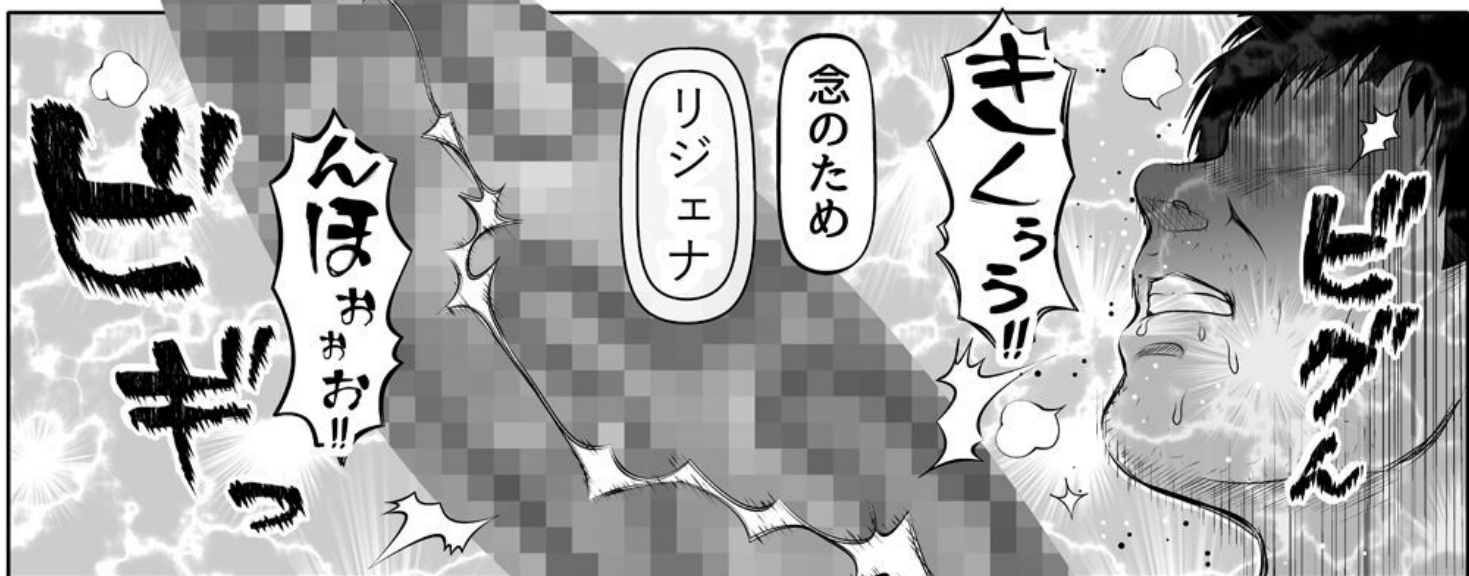


ふるん



では私は仕事  
がありますので・・・

聖女様が  
鈍くさいお方で  
助かった・・・





おまけで  
自然治癒魔法も  
強目にかけてました

グッ

これで10年は腰痛に  
なりませんよ

温泉のおかげで  
今日は魔法の調子も  
いいんですよ

にっぴり



あ・・・  
有難き幸せ

お礼にこの地方の  
特産品の白桃を  
お食べいただけます  
でしょうか？

ひょん

食べます  
食べます

それ有名な  
『豊桃ちゃん』  
ですね♡

私のででは  
私の部屋へ

もちろん  
勇者様たちにも  
後で食べて  
いただきます

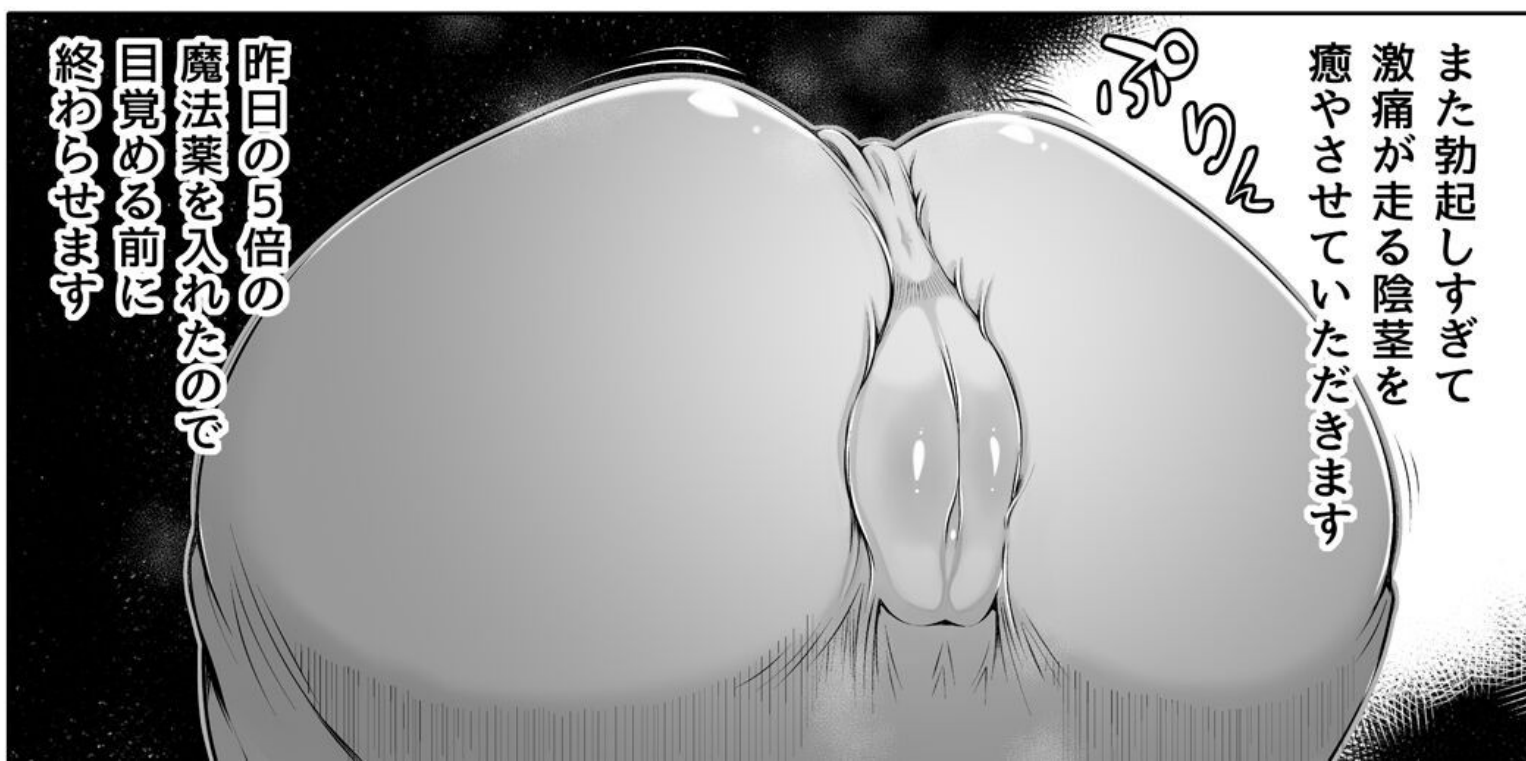
あつ！でも  
みんなにも



疑うことを知らない  
聖女様にまたもや  
私はなんてことを...



お赦し下さい  
お赦し下さい  
フリーデリンデ様



また勃起しすぎて  
激痛が走る陰茎を  
癒やさせていただきます

昨日の5倍の  
魔法薬を入れたので  
目覚める前に  
終わらせます



まずは臀部の匂い……

はあ

はあ

はあ



びくびく

はあ

フリーデリンデ様  
お赦しを！

はあ



はあ

はあ

すん〜なま〜  
すん〜なま〜  
すん〜なま〜

フリーデリンデ様の  
聖なる匂い！

すん〜なま〜

聖なる臀部の匂い！

すん〜なま〜

聖なる陰部の匂い！



はあ

びくびく

はあ

はあ



なんと芳しき匂い  
なんという至福

私の穢れた魂が  
浄められる！

もう一生  
聖女様の匂いを  
嗅いでいたい！



ああつ！  
興奮しすぎて  
忘れてた！

ぐううう！

ズキン



匂いを嗅げば更に  
勃起するんだつた！

ギン

ギン

ギン



グッ

すーはあ

すーはあ

すーはあ

すーはあ

はあ



もう  
一度だけ……

はあ



一度だけ……

へろん



お赦し下さい  
フリーデリンデ様



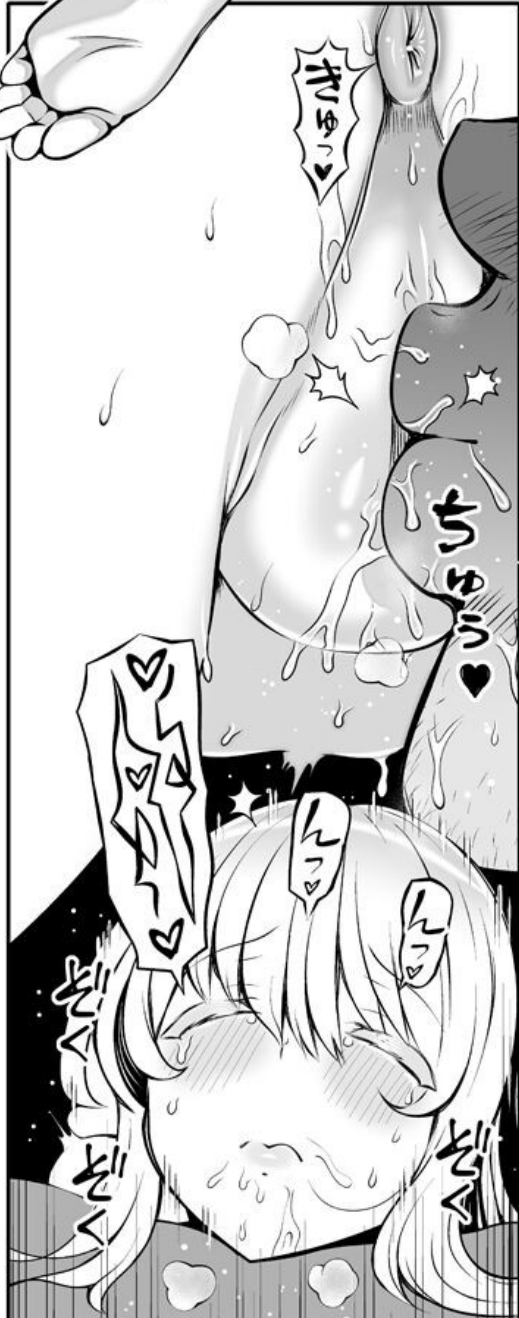
その大きな白桃で陰茎を  
癒やさせていただきます

すーすー  
はあ  
はあ  
はあ

むわむ

しかし聖なる穴を  
使わせていただく前に

ほぐ  
よく解して  
差し上げないと……





では再び  
おカラダを使わせて  
いただきます



陰茎の痛みを  
癒やさせて  
いただきます

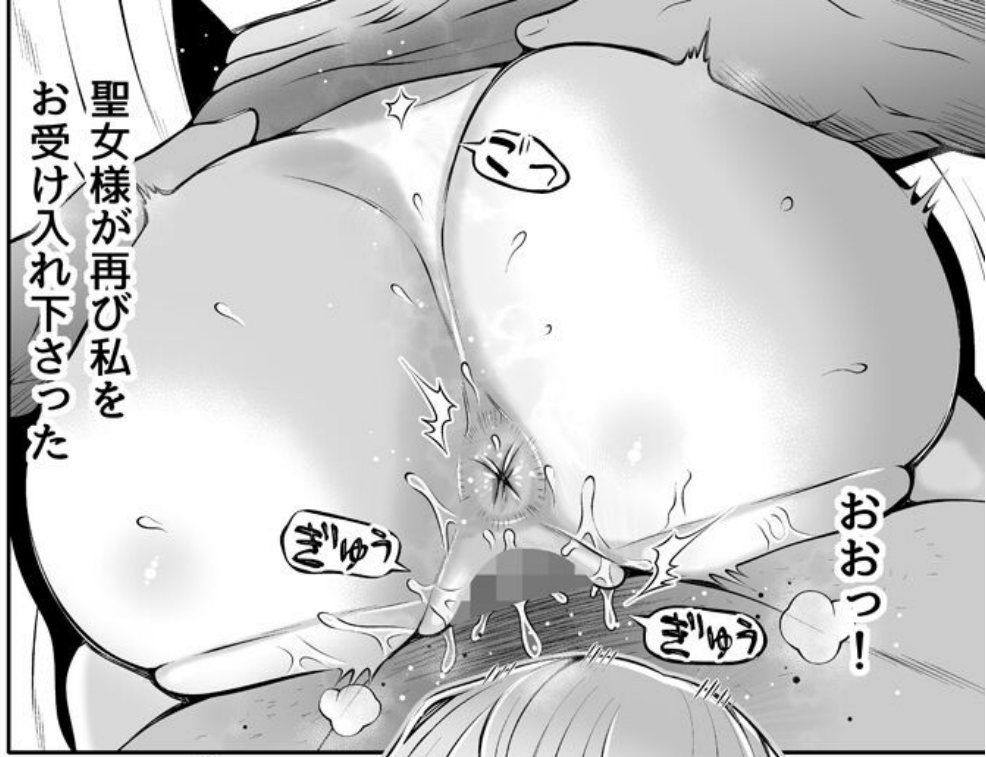


フリーデリン様  
私めをお受け入れ  
下さい。。





なんという寛容さ  
なんという包容力



圣女様が再び私を  
お受け入れ下さった

おっつ!

ぎゅ

ぎゅ



陰茎の痛みを  
聖襪で鎮めさせて  
いただきます

はー

はー

はー



お赦し下さい  
フリーデリン様

はー

はー

はー



はー

はー



ぬぶっ

ぬぶっ

ギシ

フリーデリンデ様

お赦し下さい！

ギシ

フリーデリンデ様っ

あっ

あっ

あっ

んっ

あっ

ああっ！  
癒される！

お赦しを！

この愚か者を！

すっ

すっ

やはり  
聖女様の聖穴は  
癒される！



ギシ

んっ

あっ

ギシ

んっ

あっ

すっ

すっ

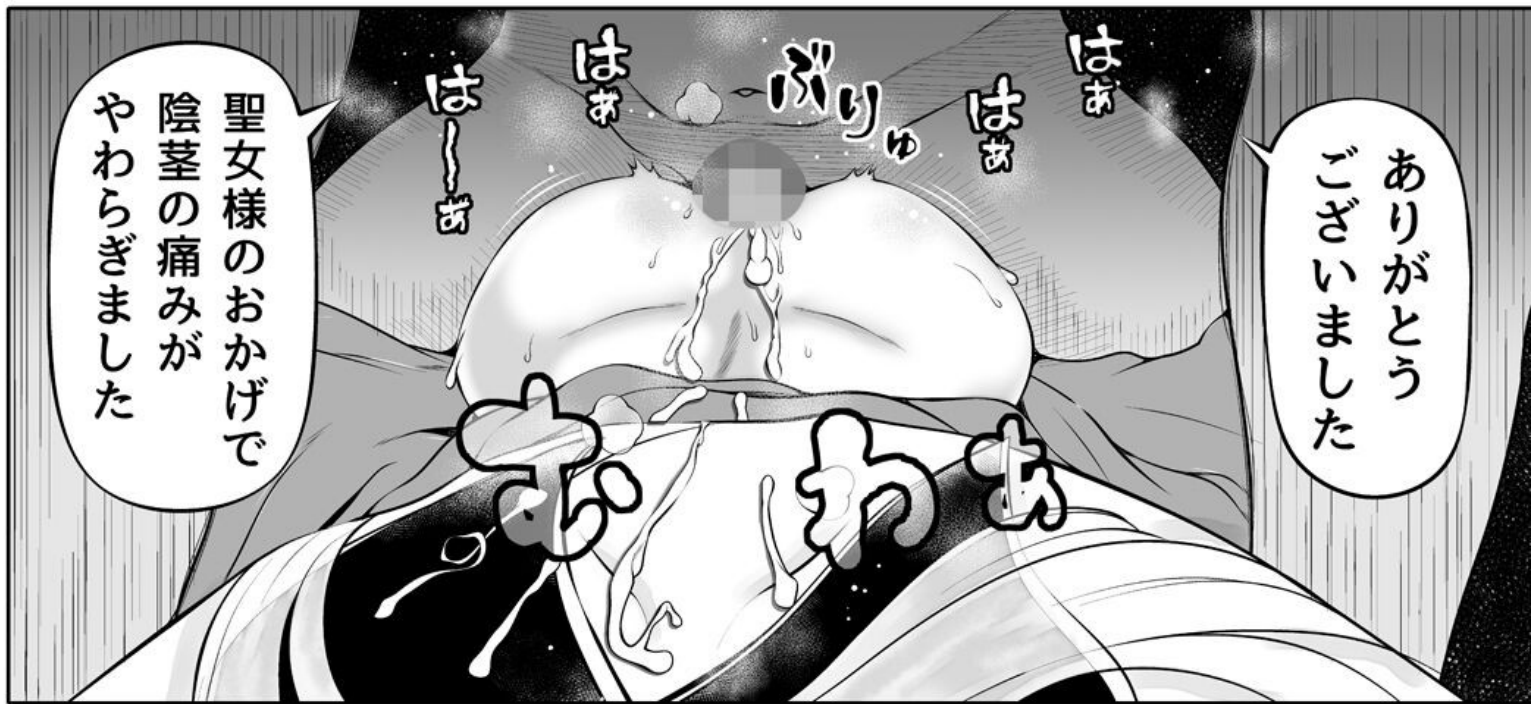
すっ

すっ

すっ







ぐああ!!

股間が  
脈動する!

金玉袋の中で  
精子がドクドク  
作られている!

作られすぎた  
精子たちが  
外に出たがっている!

フリーデリンデ様の  
自然治癒魔法の効果か!

このままでは  
金玉袋が  
破裂してしまう!

ドクドクドクドク

ジキ













まだっ！  
出るっ！



出で行け！  
精子たち  
すべて出るっ！  
くっ！



フリーデリンデ様！

フリーデリンデ様！



私は悪くないのです

すう...

悪いの

すう...

悪いのは私では  
ありません

金玉袋で  
蠢く精子たちが  
させるのです!

精子たちが  
私に愚行を  
させるのです!

は  
は

は  
は



ダメだ

は

は

ダメだ  
ダメだ

は



すう...

フリーデリン様  
にお赦し下さい!

すう...

お赦し下さい  
もう一度だけ

聖なる穴を  
使うことを  
お赦し下さい

はま

はま

はま

はま

フリーデリンデ様っ！

ふしゅ

ほっ

パン

んま

ああっ！

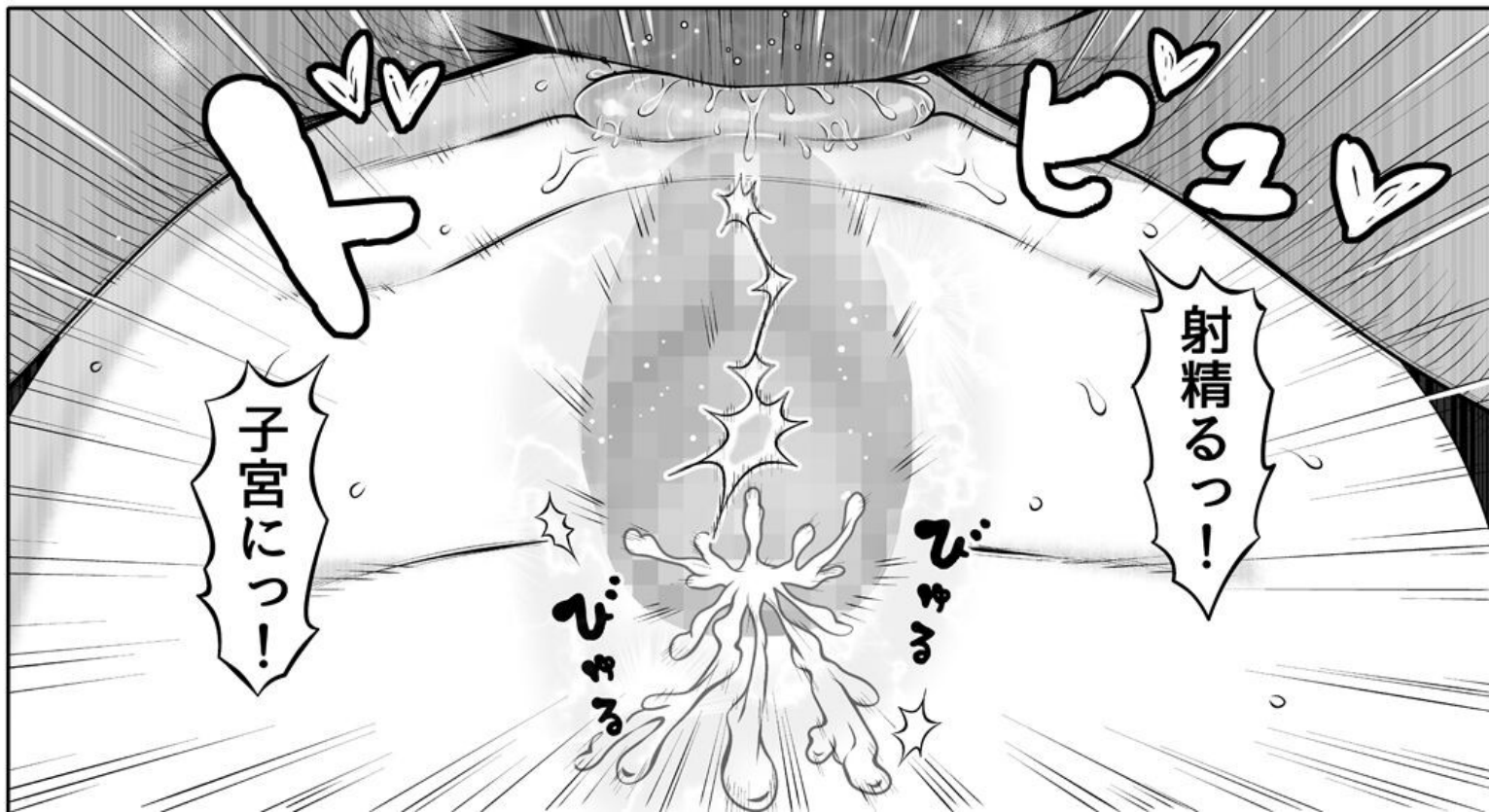
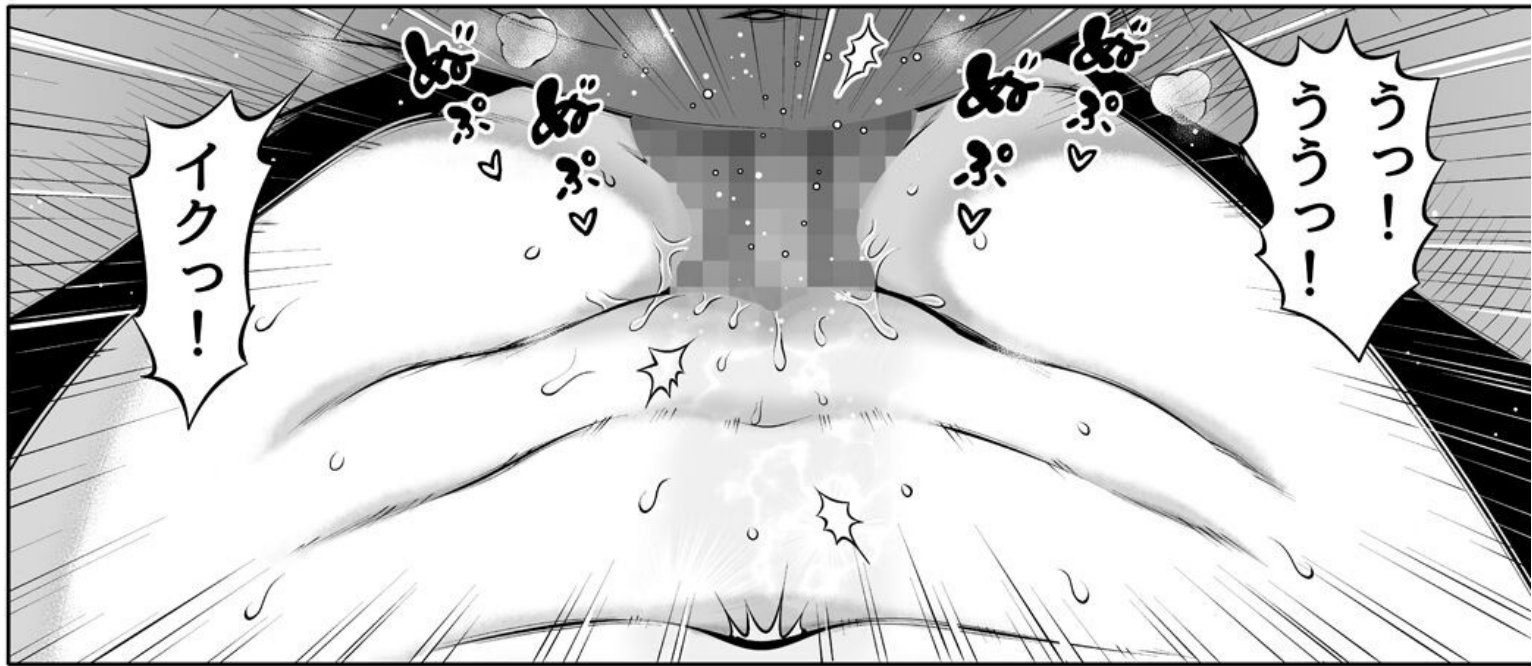
おんま

おんま

おんま

おんま

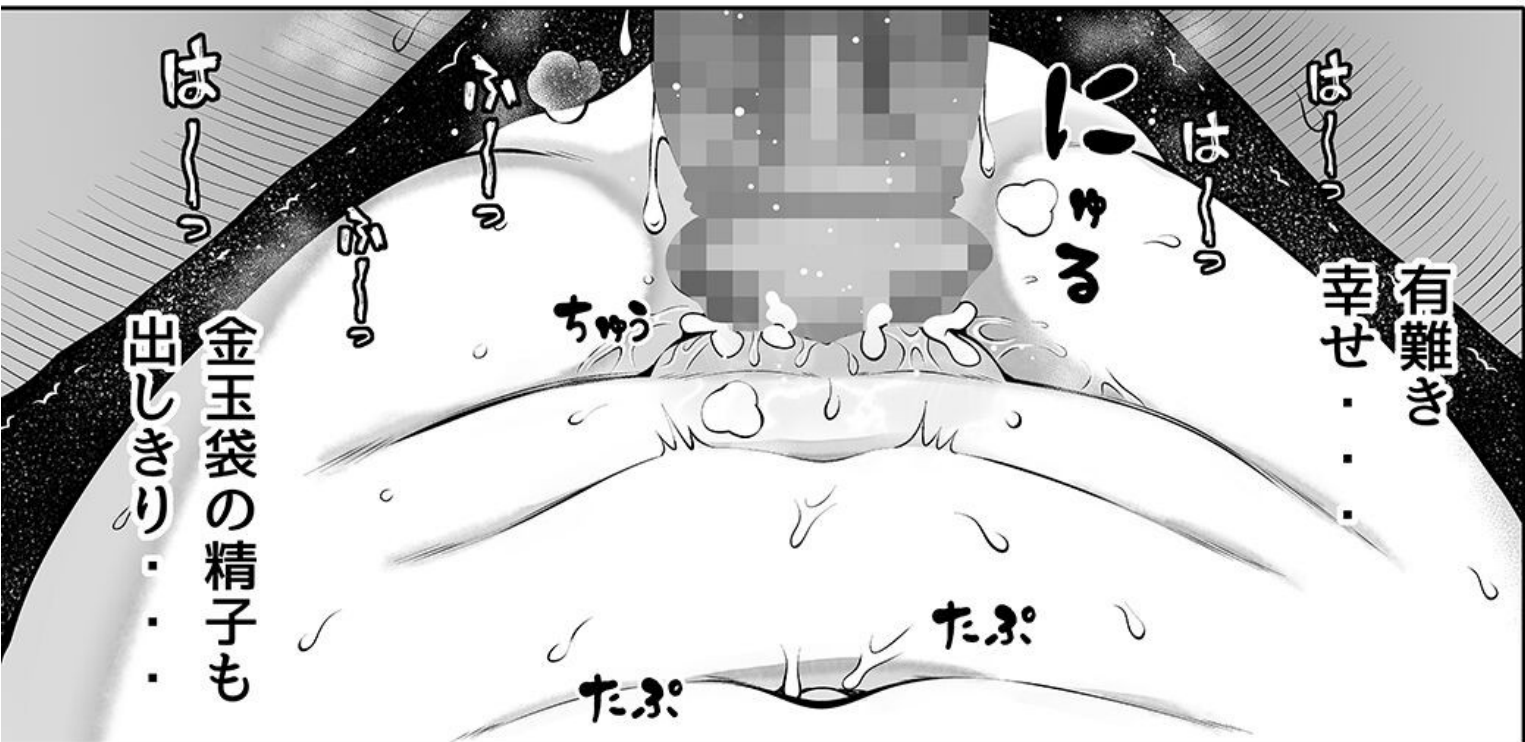
うっ！  
うっ！





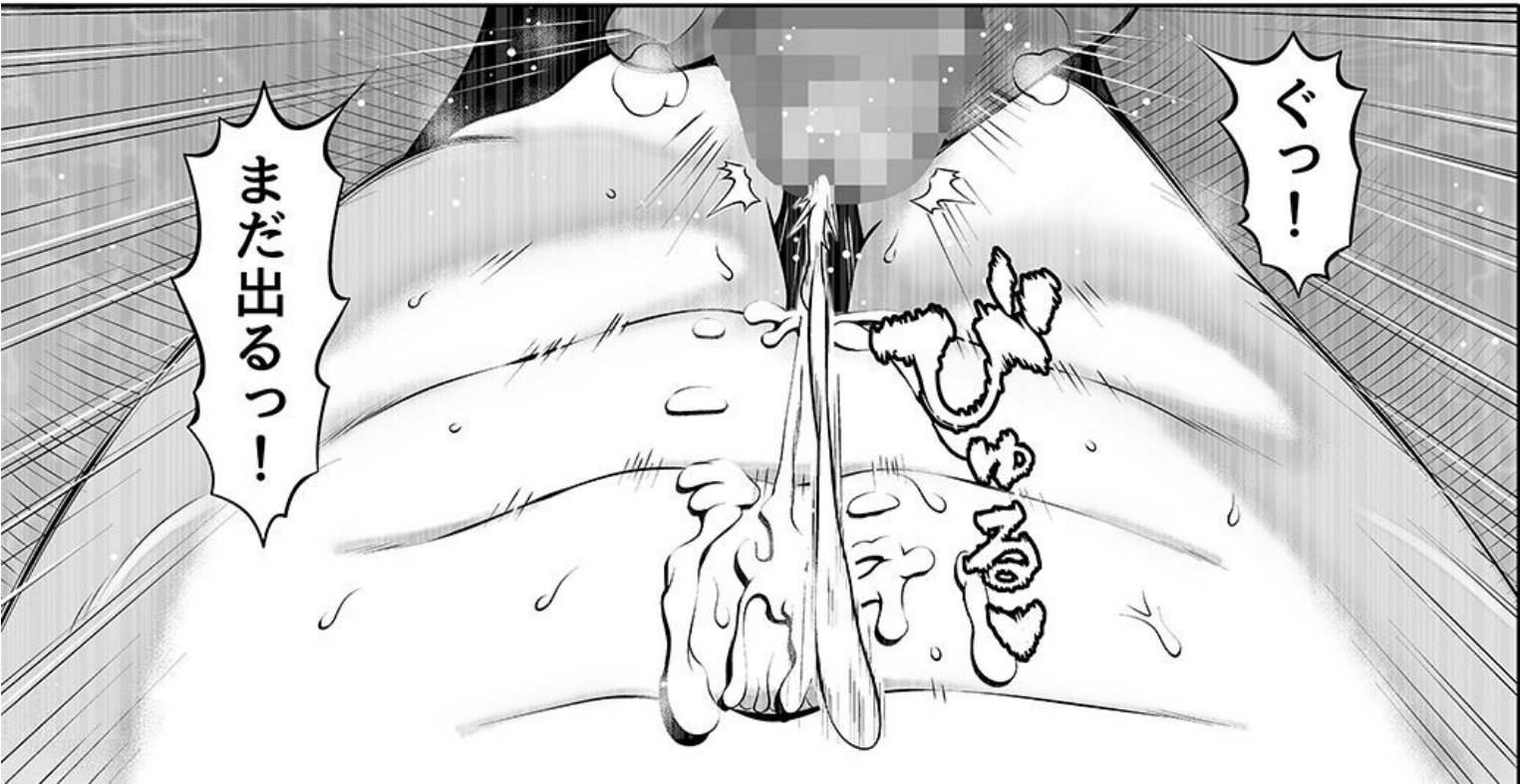
で  
排泄ろっ！

最後の  
一匹まで！



有難き  
幸せ……

金玉袋の精子も  
出しきり……



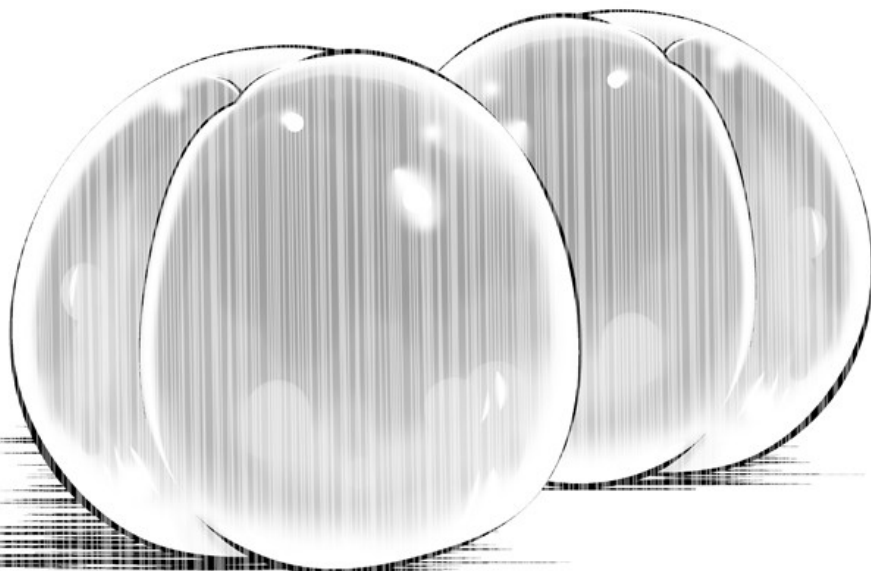
ぐっ！

まだ出るっ！



またもや私は  
聖女様に  
なんという  
狼藉を・・・

もう死んで  
お詫びするしか・・・



・・・リンデ様

フリーデリンデ様

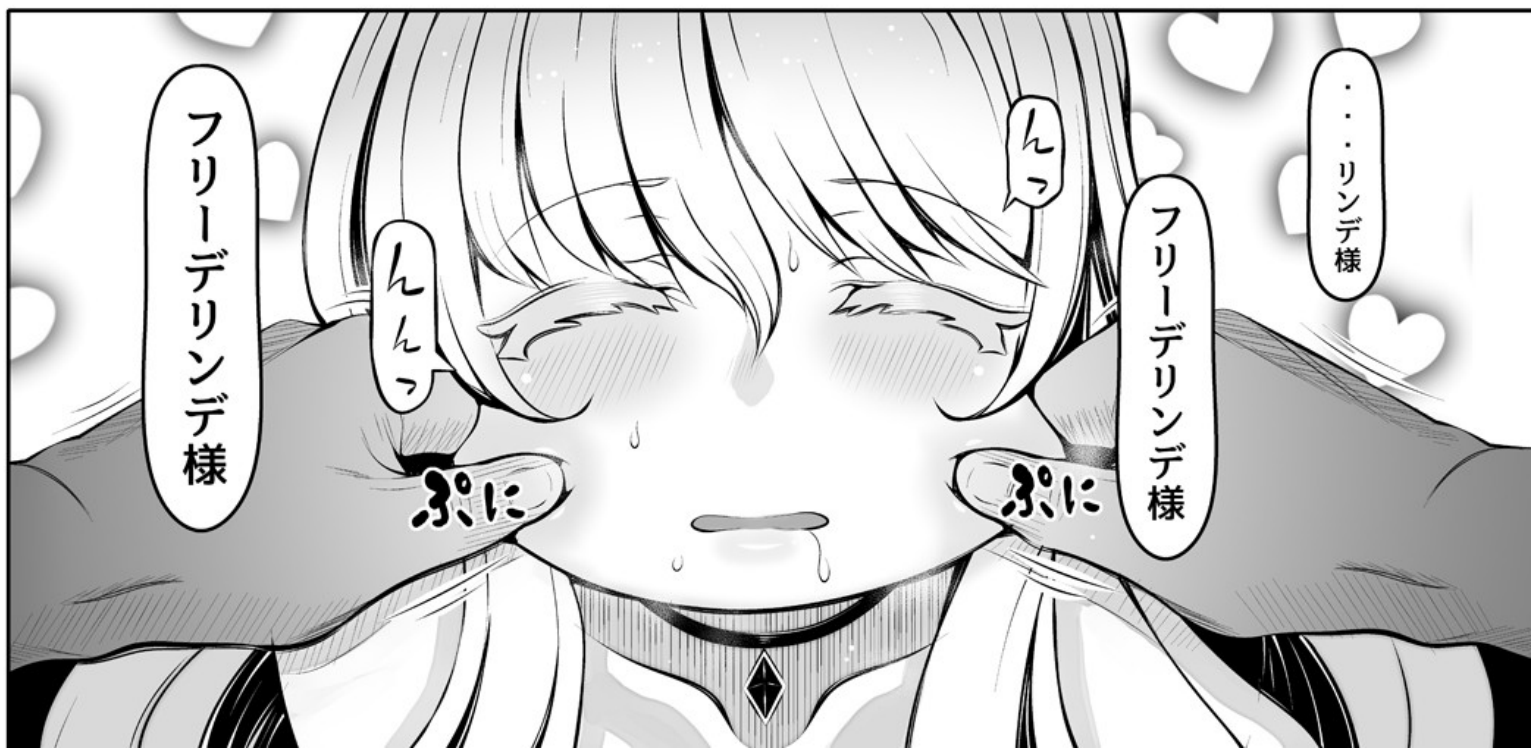
ふに

ふに

フリーデリンデ様

んんっ

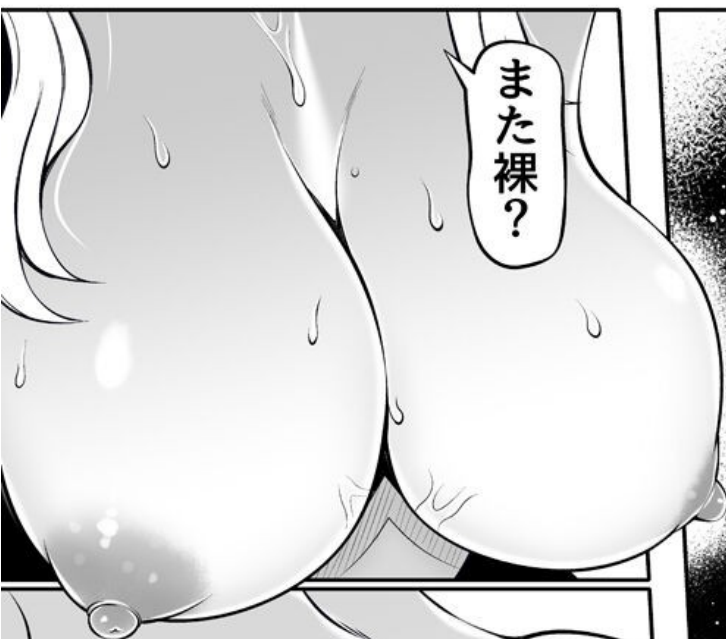
んっ





ひゃん!

ふっちゃん



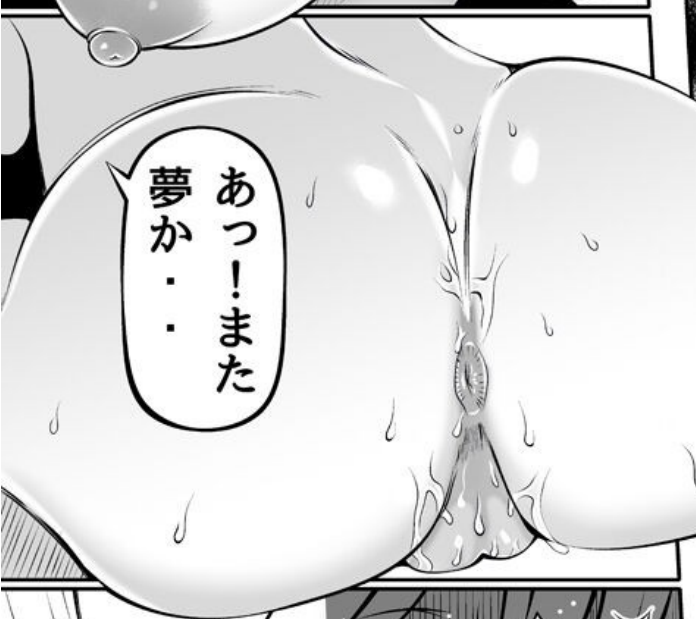
また裸?



ひやれ〜?

ふっちゃん

ふっちゃん



あつ!また  
夢か...



にや?



フリーデリンデ様のせいで  
精子が作られすぎて  
金玉袋が破裂しそうです

魔物

ビキッ

ドク

ドク



という夢を  
見ているのですね



聖女様・・・  
どうか御慈悲を

またご主人さんが  
魔物に  
取り憑かれた!

はあ

はあ

はあ

ギシ



この寄生タイプの  
魔物に私の光魔法は  
効かない

聖女様の  
おカラダで  
吐精処理させて  
いただきます

はあ

はあ

はあ

ドキ

ドキ

どうすれば  
いいの?

ホス

ギシ



たとえ夢の中でも  
聖女として...

魔物を  
浄化することが  
私の使命!



はま  
はま  
ううっ！精子が  
上がってきた！

でも魔物の攻撃で  
カラダに激しい  
電気が走る♡

頭の中が  
真っ白になる♡









このままでは  
精子で金玉袋が  
破裂してしまう！



だが聖女様の  
自然治癒魔法で  
ドクドクと  
精子が作られる



フリーデリンデ様？

くちゅ  
くちゅ



んっ？  
股間が  
生温かい  
何か  
這いずり  
回ってる！



まさか！  
そんなことは  
赦されない！



フリーデリンデ様が  
私の陰茎をお口に！

お止めください！  
聖女様が不浄のモノを  
御口にお含みに  
なられるなんて！





ご主人さんの  
体内にまだ  
大量の毒液が

はあ

はあ

はあ

むわあ

早く私が  
浄化しないと!



聖女様の  
お口にっ!

お赦し下さい!  
お赦し下さい!

どく

どく

どく

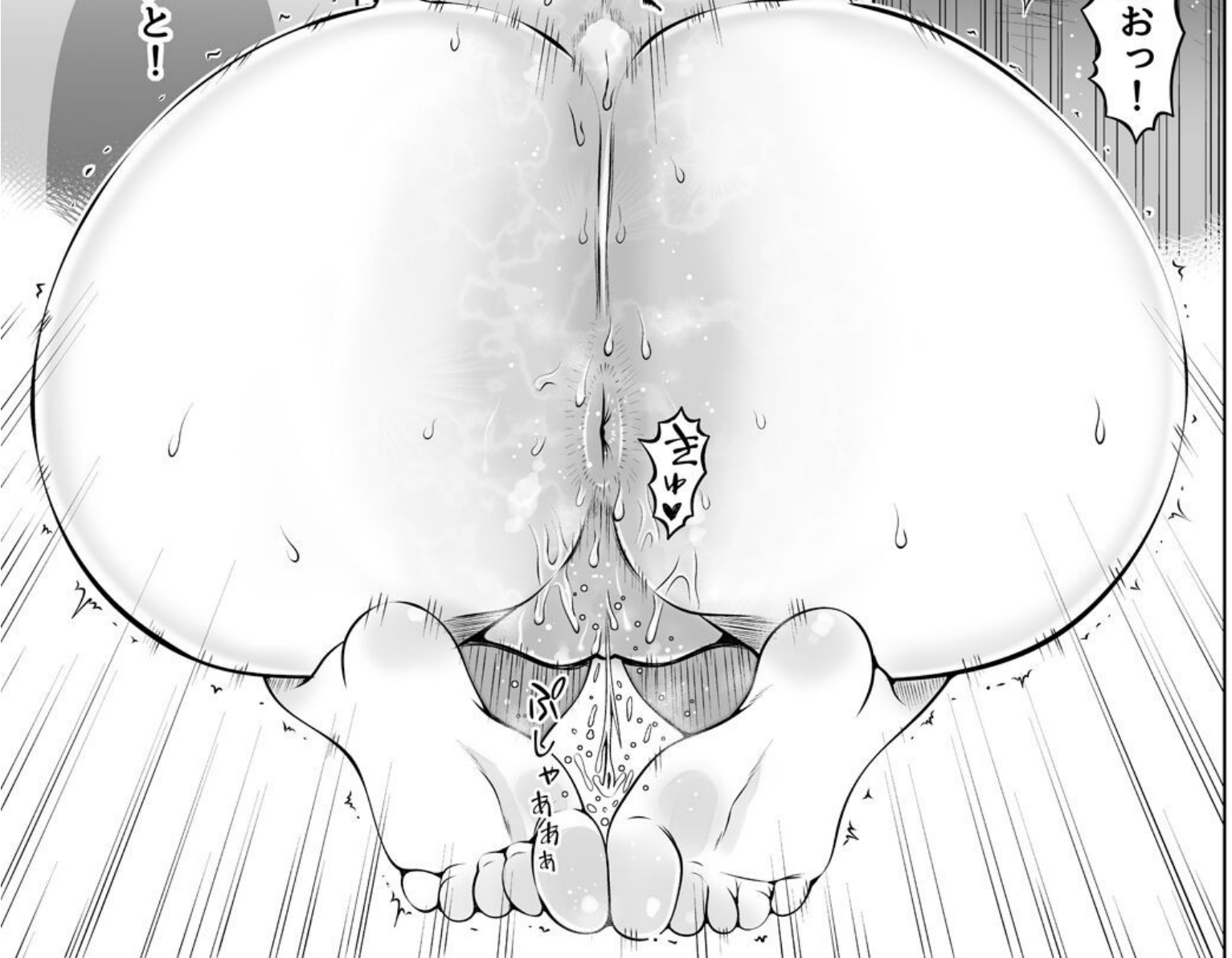


ううっ!

口内射精る!

ビュビュ

おおっ!



ぎゃあ

びしゃああ



あー♡あー♡

ん♡あ♡

スポ♡

あ♡



いけません！  
それは娼婦がする  
体位です！

えっ？そんな！  
聖女様御自ら！

ぬ♡

く♡



ん♡

はあ

はあ



陰部から頭まで  
全身に甘い痺れが♡

お止め下さい！

ああ♡  
カラダが邪毒に  
蝕まれていく♡

聖女様が  
遊び女のように  
腰を振るなど！

あ♡

ん♡

ゴ♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

ん♡

でも今度こそ  
負けません♥

あ♥

ん♥

あ♥

やわ

もつと毒液を  
吐き出させてから  
浄化します♥

やわ

ぬぶっ♥  
ぬぶっ♥  
ぬぶっ♥

フリーデリンデ様っ!

子宮にっ!  
射精るっ!

ジュン♥

ジュン♥

♥



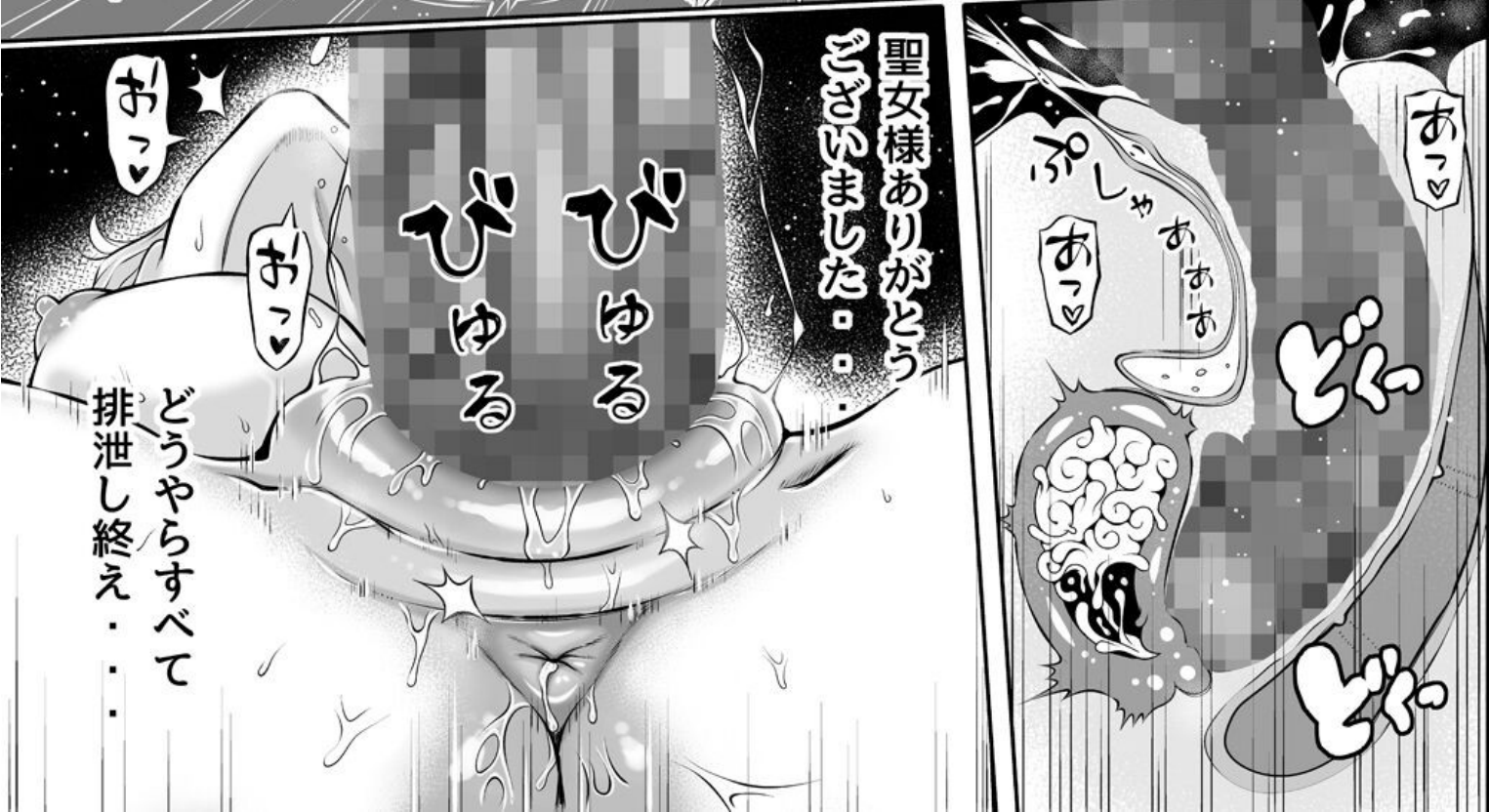




ううっ!  
生排泄射精るっ!

お孕み  
下さい!

嫌ああ!  
魔物に寄生  
されちゃう!



聖女様ありがとうございました。

びゆる  
びゆる

どうやらすべて  
排泄し終え...

おっ♡

おっ♡

おっ♡

おっ♡

びゆる

びゆる



お赦し下さい！  
お赦し下さい！

フリーデリンデ様っ！

お赦し下さい！  
聖女様の御口を  
穢すことを！



なんと！至福！  
フリーデリンデ様の  
聖口で陰茎が  
癒やされる！

ううっ！また  
精子が生まれる

私が再び夢から  
目覚めたのは  
その日の夜でした



フーちゃん朝から  
姿見えなかったけど  
どこ行ってたの？

桃ちゃん食べたら  
お腹いっぱい  
眠っちゃったん  
ですよ

フーは  
この宿に来てから  
眠ってばかりね



それでまた男の人が  
魔物に取り憑かれた夢  
見ちゃったんですよ

でも今回は  
引き分けに  
持ち込みました

そんな夢より  
私『豊桃ちゃん』  
食べてないわよ

え〜？変ですね〜  
ご主人さんみんなにも  
食べてもらおうって  
言ってたのに



フーばかり！  
あのオヤジ  
ぶん殴って  
徴収してやる！

ダメですよ！  
ご主人さん  
とってもいい人  
なんだから

こぼっ

終